

武道館開館50周年記念

「日本武道祭」

「日本武道祭」が、十月五日午後二時より東京都千代田区・日本武道館で天皇・皇后両陛下の臨席のもと開催された。この催しは(公財)日本武道館開館五〇周年を記念したものである。日井日出男(公財)日本武道館理事長の開式の辞に始まり、松永光(公財)日本武道館会長の主催者挨拶、高村正彦武道議員連盟会長



中央は天皇・皇后両陛下

の来賓祝辞と続き、三藤芳生(公財)日本武道館理事長・事務局長の開会宣言の後、各道演武へと移った。

第一部 小笠原流弓馬術、柔道、剣道、相撲、空手道の演武が行われた。ここで西陛下が御退席され、小休の後、第二部、弓道、合気道、柳生新陰流兵法剣術、なぎなた、少林寺拳法、銃剣道、次いで日露武道交流



植芝本部道場長代行による演武

十三日の二日間、富山県水見市ふれあいスポーツセンターにて行われた。本部道場からは宮本鶴蔵本部道場指導部師範と、内田直人指導員が中央講師として派遣された。また、地元講師を坂本龍治師範と



宮本師範による指導

久保毅五段が務めた。富山合気道連盟の悠風館・道文館・富山合気会・弘和会から五十六名が参加。十時からの開会式で高木博行富山県合気道連盟理事長の挨拶から始まり、午前中は本部道場の宮本鶴蔵師範、内田直人指導員による講習が行われた。片手取りの基本技を中心に丁寧に教えて頂いた。午後からは地元講師の坂本龍治師範による技の掛けるポイントを説明して頂き、その後久保毅

記念としてロシア連邦民族・伝統武道団の招待演武が行われ、合気道は金沢威本部道場指導部師範が基本の投げ技、栗林孝典本部道場指導部師範が基本の抑え

富山で指導者研修会

平成二十六年富山県(水見市)地域社会指導者研修会(主催)公益財団法人日本武道館、全国都道府県立武道館協議会、公益財団法人合気会、公益財団法人富山市体育協会、富山県富山合気道連盟・主幹富山合気道連盟・後援日本武道協議会が、十月十一

栃本の指導者研修会に84名

栃木県地域社会合気道指導者研修会が、十月一八、一九日の二日間、大澤勇人本部道場指導部師範及び徳田雅也指導員をお迎えし、宇都宮市にある栃木県体育館において開催され、八四名が参加した。



大澤師範による呼吸法

開会式では、栃木県合気道連盟の大谷英男会長が

五段により、一つ一つの技を掛ける間合いの取り方等の稽古を行った。翌十三日は、宮本鶴蔵師範、内田直人指導員による、座技、片手、諸手等からの体捌き、二人掛けなど基本技から応用技までを指導された。

愛知県連が記念講習会



植芝本部道場長代行による指導

講習会後、閉会式が行われ、宮本鶴蔵師範より「合気道の普及の稽古の姿勢と心構えについて自分たちが付いている指導者に稽古を通じて学ぶことが大切だ」と講習を頂いた。その後高木博行理事長より受講者に修了証が授与された。最後に高木理事長より「来年の再開を誓い」研修会は締めくくられた。



救急救命に真剣に取り組んだ

演武大会では、第五十二回全日本合気道演武大会の大坂府代表の指導者演武では、二団体、師範演武(十二団体)と行われました。参加者の真剣な演武に対し、演武が終わる度に大きな拍手がわき起こる盛大な会となりました。最後に木村二郎副理事長による閉会の辞が行われ、大きな怪我も無く無事に終了しました。(大阪府合気道連盟 今泉恵)

講習会は、前半は合気道研修会道場の山本益司理事長、後半は合気道天心道場の藤谷美也子先生が担当、指導していただきました。十八団体二五〇名の参加となり、普及の稽古とは違い、ご指導頂きました技や合気道に対する姿勢を参加者一同研鑽出来た、有意義な会となりました。

千葉 武道指導者研修会

平成二十六年度千葉県(千葉市)地域社会武道指導者研修会は、九月二十七、二十八日の両日、千葉県総合スポーツセンター武道館で行われた。

本研修会は千葉県の合気道の普及と振興のため、県内の合気道の指導者を対象に正しい理論と技能の習得

肝となる指導者の育成が大事であります」と述べた。また、講師代表挨拶で栗林孝典師範は「必ず次の世代に残さなければいけない日本伝統文化の一端であります武道。その一つでございますこの合気道を皆さんと共に正しい形で残すための研修をさせていただきます」と思っています」と述べた。

二十七日は、基本技の確認と鎮成で中央講師として栗林孝典本部道場指導部師

範、櫻井寛幸本部道場指導部師範、地元講師として千葉県合気道連盟会長高橋嗣慶師範が指導された。

二十八日は基本技の応用として栗林孝典師範、櫻井寛幸師範、鮎子合気道会辻信明師範による指導が行われた。全ての講習が終わった。閉会式が行われ、今研修会の参加者には佐々木敦之千



指導する栗林師範

大阪府連が講習会

大阪府合気道連盟主催にて開催されました。午前中は、心肺蘇生及びAEDの使い方についての救急救命実技講習会を、吹

高校の中・四国地区合同講習会開催。全国高等学校合気道連盟の交流推進事業の一環として、中・四国地区合同講習会が十月十九日、広島県東広島市運動公園武道場で開催された。

この事業は全国高等学校合気道連盟加盟校の合気道技法の基礎的技術の向上を図るとともに合気道理念の理解を深めることを目的としたものである。

参加者は地元東広島市の広島県立西条農業高校や地元の関連道場からの参加者を含め、約六十三名。桂田英路本部道場指導部師範を講師として迎え、午前、午後の二回にわたって二時間ずつ行われ、身体の使い方、技の考え方を主体に稽古が行われた。爽やかな秋晴れのなか、合気道の将来を担う若者が、一生懸命に稽古した。

日・スイス修好150周年

日・スイス修好条約締結百五十周年記念行事の一環として特別記念講習会・演舞大会は、九月二十七日から九月二十九日に、スイスのサンクト・ガレンにて

植芝充央合気道本部道場長代行を招き、スイス合気会（会長：ネフ・ハンスルエ・ディ氏）を主管に開催された。

植芝本部道場長代行による講習は、二十七日と二十八日の二日間、午前と午後約二時間ずつ、サンクト・ガレン市立中央体育館にて行われ、参加者は約四百五十名となった。国外からは、チェコ、スロバキア、イタリア、フランス、シリア、ポリビア、オーストリア、サンマリノ、オランダ、ルクセンブルク、カナダからも駆け付けた。植芝本部道場長代行は、基本的な技を中心に二日間の講習を展開した。また二十七日の午後、稽古の後に、同会場にて演武大会が行われた。



左2人目からネフ・スイス合気会会長、前田特命全権大使、植芝本部道場長代行、大使夫人

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

さらに、二十九日には、在スイス日本国大使公邸館に訪問し、会食を行った。前田隆平在スイス日本国大使館特命全権大使夫妻、寺岡敬参事官、長吉雅裕一等書記官、植芝本部道場長代行らも参加した。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。



技をきめる植芝本部道場長代行

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。

植芝本部道場長代行は、二日間の講習を満了した。参加者は皆、二日間の充実した稽古、また演武大会に満足していた。演武大会終了後、同市内、アインシュタインホテルにて植芝本部道場長代行を囲んでの懇親会が行われた。



大澤師範の入身投げ

カナダ秋季講習会

カナダ合気道連盟の秋季講習会は九月二十六日から三日間、大澤勇人本部道場指導部師範をお迎えし、トロントの日系文化会館で行われました。講習会にはカナダの全域と米国から約二〇〇名が集まりました。

講習会の最後の時間に、日系文化会館の合気道教室に通う子供たち十五名が参加しました。先生は今までになくニコニコと技を見せておられました。

講習会にはあつた感じが、終わってしまつた感じが、来夏の夏台宿は、トロントで行われます。今から皆が楽しみにしております。(中村ゆみ)

講習会にはあつた感じが、終わってしまつた感じが、来夏の夏台宿は、トロントで行われます。今から皆が楽しみにしております。(中村ゆみ)

講習会にはあつた感じが、終わってしまつた感じが、来夏の夏台宿は、トロントで行われます。今から皆が楽しみにしております。(中村ゆみ)

講習会にはあつた感じが、終わってしまつた感じが、来夏の夏台宿は、トロントで行われます。今から皆が楽しみにしております。(中村ゆみ)

講習会にはあつた感じが、終わってしまつた感じが、来夏の夏台宿は、トロントで行われます。今から皆が楽しみにしております。(中村ゆみ)

深草師範、在タイ国50周年記念セミナー



タイ国合気道協会は九月十九日から二十一日まで深草基弘師範の在タイ国五〇周年記念セミナー大会「One Art, Three Seasons, 50 Years」を開催した。本大会にはタイ国内から二〇〇名、国外からは近隣は言うに及ばず、中東、欧州、日本なども含めて一八ヶ国から一五〇人が参加した。

タイ国への合気道普及は、一九六四年に深草基弘先生が大学を卒業するや、単身赴いて始まった。この年、日本は国中が東京五輪の開催に湧き上がるが、フランス、アメリカ、そしてタイに、後に師範となる故田村信喜、山田嘉光、深草基弘の若き三氏が飛び立られた。本セミナーは、これら三師範の心血を注いだ海外活動五〇周年を記念したものである。

深草師範は、タイ国体育アカデミー、陸軍幼年学校および士官学校、国家警察機動隊などへ指導をしつつ、一般社会人・学生らの間に普及をはかってきた。その道は決して平たんなものではなく、数多くの苦難を乗り越えて今日に至ったものであると想像する。一

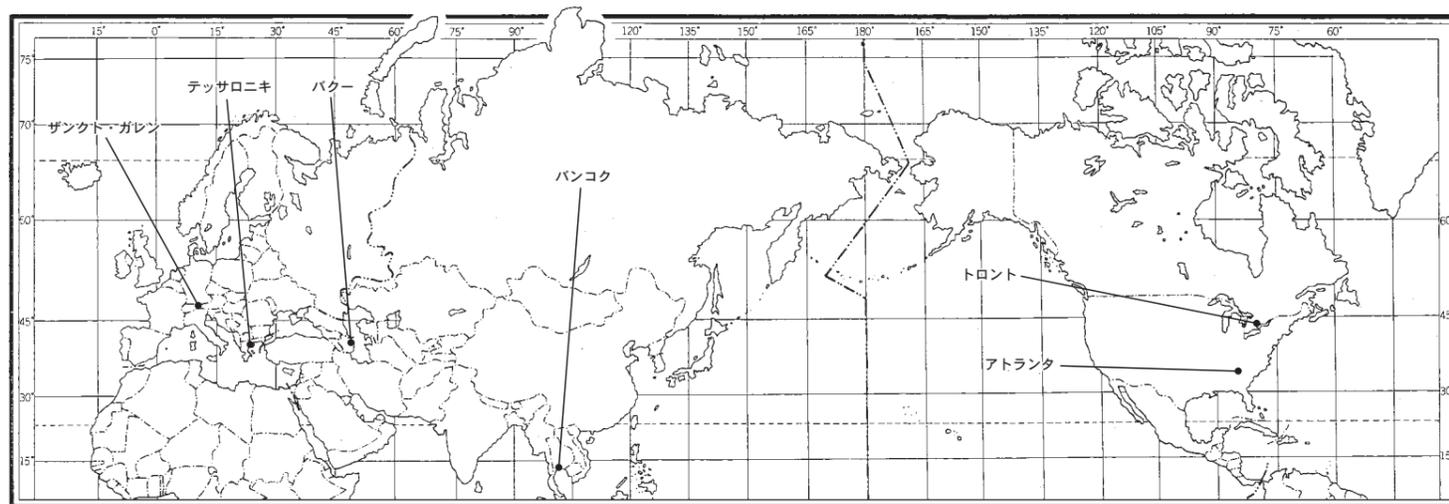
深草師範は、タイ国体育アカデミー、陸軍幼年学校および士官学校、国家警察機動隊などへ指導をしつつ、一般社会人・学生らの間に普及をはかってきた。その道は決して平たんなものではなく、数多くの苦難を乗り越えて今日に至ったものであると想像する。一

は、普段別々の道場のため、一緒に稽古をすることが出来ないであろう会員が、スイスだけの会員に留まらず、共に汗を流し、交流を

深め、合気道の輪を大きくすることに繋がったと強く感じた。(本部道場指導部指導員 徳田雅也)

参加者もあり、例年以上に活気ある稽古となった。更に、今年から新たな道場もオープンし、アゼルバイジャンにおける合気道の本拠地となっている。この施設は元来アゼルバイジャンで盛んな柔道のための施設であるが、合気道にも開放され、この施設が出来た事によって、毎日稽古が出来るようになったとの事である。今回のセミナーもこの施設を使って行われたが、バクーの中心で官庁街に近く、地下鉄の駅も徒歩数分であり、五階建ての建物に四つの道場を持ち、宿泊施設まで備えた、素晴らしい環境であった。

稽古は例年同様、基本を中心に、各技法は勿論の事、初心者指導に関しても注意



各道場の昇段者

9月15日～
10月14日
(公財)合気会登録

【四段】

◆正心会=秋山孝◆高知合気道グループ=沖田聡◆瀧田塾=植田真一◆一宮合気会=山田吉信◆京都合気会=山田由美◆宮崎合気道会=鬼塚直行◆合気道神戸=鳴嶋保雄◆杉並合気会=J.Cavazos◆多田塾=石田大樹◆大阪武育会=津村徳道◆法務省合気道部=越川昇◆北総合合気会=R.Schiks◆神武塾=津野利雄◆合気道翔道会=田村徹◆寒川合気会=桑田達雄◆清心館道場=附田舞、石原勇二◆合気道楽々健身倶楽部=郷本隆之、松尾旨之◆明治大学教職員合気道クラブ=横山大輔◆AUSTRIA=B.Wintersteller◆U.S.A.=D.Burch、T.Vazquez、S.Riotto、M.Murray、S.Tomlin、G.Clementi、G.Johnson◆FRANCE=T.Thaler、E.Aupetit、A.Feneyrols、A.Sorrenti、J.Mallet◆FINLAND=A.Kauttu◆ARGENTINA=M.Quinonez◆中国=邢悦◆POLAND=A.Radecki、A.Walczuch◆U.K.=晋雅代、Z.Fairbanks◆TURKEY=C.Yuksel◆GERMANY=N.Wallner◆ITALY=R.Scigliano、R.Tavolazzi◆SOUTH AFRICA=C.Beyers

【参段】

◆本部道場=新澤亜希◆茅ヶ崎合気会=武部真人◆蹴守道場=頂真弓、富樫由美◆高伝館=小川誠二◆宮崎合気道会=日高正史、谷口吉充、前田義明◆合気道千葉千種道場=S.Goharzay、E.Hajsamadi、M.Goharzay◆合気道石芯塾=三室洋、土屋朱里、石原匡師、小島健昭、長谷川佳代子◆祥平塾=川島広、クボ・ジェレミ◆杉並合気会=T.Kikos◆正心会=延本和浩◆多田塾=長元由紀夫、大塚隆生、葛西重治◆大阪合気会=早川豊佳寿、河原豊和、濱田竜也◆大阪武育会=北尾真司、筑波秀男◆兵庫合気会=山田耕造◆如水合気道研鑽会=千束昭博◆合気道志正館=須原香子◆明治大学教職員合気道クラブ=横山明子、鈴木一平◆CZECH=H.Benes、H.Kvasnakova◆U.S.A.=V.Fanning、W.Fanning、R.Friedman、G.Carroll、B.Tawney、T.Hickey、C.Schrader、E.Atkinson、M.Imbuido、J.Crist、J.Puskarich、A.Maniwa、W.Shindell、M.Graber、J.Sofen◆LEBANON=C.Kesrouani◆AUSTRIA=H.Smetanig◆POLAND=G.Duda、K.Machnik◆SWEDEN=彭偉康、J.Larsson、M.Mathiasen◆BULGARIA=A.Isakova◆FRANCE=S.Durchon、J.Carrascal、A.Feneyrols、W.Joseph、A.Giaveropoulou、J.Mallet◆FINLAND=M.Lindevall◆COSTA RICA=C.Villalobos◆ARGENTINA=J.Suarez、A.Juarez、A.Heredia、F.Dib、M.Vecchiotti、S.Sosa、G.Sirianni、L.Antonowicz◆U.K.=R.Lace、P.Helmbold、H.Robertson◆GERMANY=J.Fiedler、W.Ruff、K.Russ、P.Schuberth◆NETHERLANDS=J.Stoute◆ITALY=A.Casali、C.Ferrara、A.Rass、A.Sareri

【武段】

◆本部道場=稲森岳央◆茨城支部道場=稲垣宏明◆高知合気道グループ=長谷川義博◆瀧田塾=鈴木栄治◆人吉合気会=上野貴幸◆秦野武産合気会=栗原大樹◆愛結会=杉本同幹、橋本真希◆吉照塾=立花淳◆京都合気会=新優美、吉村批敏、酒井健志、山本仁士、山本博◆皇道館=B.Biggers、D.Self、C.Sriranganathan◆宮崎合気道会=小城光章◆合気道千葉千種道場=M.Abangar、M.Labbafi、M.Dehghani、S.Bassam、M.Irannejad◆尚武館=三上誠一◆合気道石芯塾=内田喜裕、喜多晋、田中拓真◆祥平塾=森浩晃、塘地正、藤本淳一、土井脇由真、松田英二、小田文生、亀井遼、永島弥生、松尾夏実◆合気道神戸=毛利哲夫、松井諭、濱田剛志◆神武館=内田浩二、木村恵理子、長谷川善紀、辻井千里◆進藤道場=山崎並路◆杉並合気会=S.Yoshimura、Z.Haimo◆正心会=五味浩司◆青葉塾道場=鈴木洋一郎◆多田塾=篠原拓嗣◆大阪合気会=七條達弘、森田良明◆大阪武育会=宮本慎也、吉田健一、羽室研二◆辻堂道場=小寺美穂、新井良典◆阿久比合気道=石川天童◆等々力道場=M.Link◆武栄会=政良江◆平塚合気会=鈴木敬子◆法務省合気道部=田野尻猛◆中央会藤巻道場=春田真希、谷口清香◆日黒道場=橋本宗久◆神武塾=中谷幸夫、高垣博一、浦誠知、D.Hilston◆兵庫合気会=清水晶、八木優尚◆三菱養和会武道スクール合気道塾=三原宏治◆相模合気会=篠崎通治◆守清館=溝口紗夕◆如水合気道研鑽会=白石久美子◆合気道楽々健身倶楽部=中山貴宏、近藤健介◆宮城合気道真眼会=菅野幹太◆一橋大学=山口奈月◆宮崎大学合気道部=高岡良多◆早稲田大学=横山大樹、伊藤竜太郎、春原卓也、阿部葵、高井まゆ、野上香織、森佳乃◆大阪府立大学女子合気道部=河田夏初◆桃山学院大学=中山翔二、吉田典幸◆日本大学生産工学部=荒井悠考、橋川兼都、浅野洋平、清水翔太◆日本大学合気道部=久保悦美、久保木滉太、曾我大地◆名古屋大学=金井健司、松原大貴◆皇學館大学=永松侑樹、河合慧、森山優紀、澤辺歩、葛山さつき◆明治大学生田=小寺幸幸、青木雅矢、駒井亮子、門谷航、寺崎愛莉◆SWITZERLAND=C.Ciorciaro◆CZECH=H.Gesche◆U.S.A.=D.O'Day、L.Harris、P.Harris Jr.、R.Shakur、B.Troianello、V.Rioux、S.Rapaport、K.Garvey、T.Vu、K.Tankhiwale、S.Knopp、D.Hirtle、M.Bartolomei、C.Matteoli、S.Ellis、C.Guzik、D.Preston、M.Stephen、P.Wheeler、P.Ott、J.Ho、E.Georges、N.Tsao、R.Newcater、L.Sheretz、K.Fisher、T.Mason、E.Wrench◆LEBANON=S.Jadaoun、A.Bourjeily、R.Ayoubi、H.Ayoubi◆AUSTRIA=U.Kutschera、S.Simek◆POLAND=M.Waga、P.

Antczak、S.Mendyka、M.Pietrasik、C.Krawczynski◆SWEDEN=M.Valle、P.Johansson、A.Kajfes、E.Pihlstrom、P.Benthin、R.Johansson◆FRANCE=I.Richter、L.Kovari、S.Doring、H.Petitjean、I.Grynchuk、A.Feneyrols、W.Joseph、I.Tsopokis、K.Taziopoulos、J.Mallet、N.Rio、L.Joguet、D.Lecomte、R.Pedro、F.Lecomte、T.Marinho、B.Pedro◆ARGENTINA=S.Moreno、P.Almeida、M.Cardenas、A.Demartini◆AUSTRALIA=D.Barker、D.Barker、T.Yeung、S.Yuen◆U.K.=A.Pavlakis、T.Kirkland、D.Kovacs、S.Taskin、U.Degirmenli、U.Kosemen◆NETHERLANDS=Y.Hoogervorst、M.Zoete◆ITALY=P.Occhini、A.Bassato、G.Conti、G.Scicolone、C.Castiglia◆GERMANY=S.Tomeischel、C.Peters、K.Teubner、M.Kern、S.Nodewald◆中国=林津◆RUSSIA=A.Morochko◆SOUTH AFRICA=C.Singmin

【初段】

◆本部道場=館圭輔、H.Arnold◆茨城支部道場=柴田光信◆两国魂友会=板垣美加子◆瀧田塾=本吉康昭◆正心会=増田大樹◆月窓寺道場=徳田均◆健身館=上木場秀樹、田原美砂、木村明子◆愛結会=森愛都咲◆茅ヶ崎合気会=滑川雅之◆吉照塾=辻正◆谷神会=濱田節子、長野暹、数野太一、荒木幸子、東久光◆京都合気会=立川明衣◆東京合気道秀和会=齋藤剛◆蹴守道場=片岡彩子◆皇道館=鳥越洋平、小早川恵摩、三浦直也、田中直日、J.Spivey◆合気練成会=平林佑規、大野幸浩、坪井星一、野間口崇◆山口合気会=古川昭夫、上田貴大◆長崎合気道会=吉迫可奈◆小松支部博心館=三宅勝也◆小田原合気会=矢口颯◆宮崎合気道会=今廣淳二◆合気道千葉千種道場=R.Agazadeh、M.Gharaei、M.Mohammadbayani、A.Gooranheidari、S.Habibi、M.Alamifar、F.Kheirabady◆合気道石芯塾=鈴木淳子、岡田優、井出修◆祥平塾=権藤大貴、上野典子、矢野秀郎、豊本忠孝、池田長正、井上憲吾、細越真由美、西村美樹、白石雅美、佐多勇、西村絵梨花、グローバー・グレゴリー◆合気道神戸=平山裕子◆杉並合気会=J.Butler、S.Roberts◆青葉塾道場=佐藤哲郎◆新宿スポーツセンター=富山隆之◆多田塾=高松佐和子、小林民夫、永松小夜子、行友光、藪内由紀子、大平佳規、光嶋裕介、南原洋子、鯉田勝紀、三浦未暖◆大阪合気会=山尾由紀、小松千里、川中智司◆大阪合気塾=山崎理恵、竹間豊◆京都近江合気会=秋山一哉◆武栄会=松本茂嗣、紙野瑞希◆北総合合気会=R.Caceres◆合気道翔道会=角厚史◆兵庫合気会=坪井史雄◆武蔵小山道場=石川博康◆守清館=坂口好則◆城下町合気道=石川薫◆合気道元徳会=日高智之◆大阪府立日根野高等学校=田代茉央、仲吉朝、西川真由、青野真夕◆明德義塾高等学校合気道部=安坤◆宮崎大学合気道部=小野雅俊、大森伊織◆慶應義塾大学湘南藤沢合気会=柳生健二郎◆神戸女学院大学=丸山芙美香◆川崎医療福祉大学=込山真名美◆早稲田大学=鈴木菜月、イリアド・ルピス◆

中京大学=松浦天磨◆東京大学=坂部能生◆東京農工大学=飯塚宏明、寺田賢吾◆東京理科大学久喜=藤部公寛、谷口淳哉、山崎誠可、窪田英朗◆日本体育大学=佐藤峻彦◆福岡大学=飯塚祐作◆防衛医科大学校=長井健一郎、高橋昌寛、福岡湧介、佐藤優◆福井大学=宮崎智広、望月洋子、木村和樹、松井大知、吉田彩乃◆富山大学=林正大、藤原理恵、北岡さゆり、熊谷俊哉、丸山和敏、島田佳央理◆鹿児島大学医学部歯学部合気道道場=川原裕史、上原景太郎◆東北薬科大学=澤藤裕貴◆U.S.A.=高橋義之、J.Mcnaught、C.Recknagel、R.Turi、P.Daly、E.O'Connor、D.Pashos、K.Schlemm、C.Willean、C.Byrnes、D.Patterson、Y.Lee、K.Tanis、R.Czarniawski、J.Sullivan、K.Freiberger、J.Rodriguez、S.Persaud、P.Berger、J.Lofton、J.Graziano、P.Josephs、P.Rockwood、J.Goldberg、T.Carta、M.Carta、A.Eisenberg、M.Hallock、C.Kozoll、J.Smith、R.Betancourt、C.Grande、J.Hrynyuk、M.Kallich、B.Kaser、R.Murphy、E.Oberlin、K.Osbn、M.Tsakiris、B.Williams、H.Clawson、R.Esqueria、S.Evans、P.Ivanov、T.Koyama、E.Mullins、N.Mullins、S.Murphy、J.Nelson、C.Pearlman、J.Reed、W.Renee、J.Wands、E.Willey◆AUSTRIA=P.Krimbacher◆FRANCE=J.Casta、L.Munier、E.Aupetit、A.Feneyrols、W.Joseph、A.Blot、J.Asse-lineau、J.Mallet、N.Rio、L.Joguet、E.Voznyuk、L.Jacob、N.Kastanas、O.Simou、T.Panagioratis、D.Xagoraris、S.Veskos、M.Farfarelos、T.Marinho、B.Pedro、K.Biro、D.Micsinai、T.Doras、S.Colson、L.Pereira、F.Borges、J.Rodrigues、J.Pereira、L.Duarte、R.Cabrira◆FINLAND=K.Korhonen、N.Lagus、J.Linden、J.Lahde◆ARGENTINA=C.Vazquez、A.Rubio、D.Mora、D.Labrousse、H.Diaz、J.Coral、J.Minich、J.Baeza、M.Ballesteros、C.Arganaras、L.Pintos、P.Biscayart、D.Shiroma、E.Gonzalez、P.Verdicchio、E.Bernard、L.Gonzalez、R.Carril、C.Flores、J.Szlagowski、F.Albanese◆SWEDEN=A.Adlercreutz◆中国=司徒永華、李大衛、D.Vovil◆AUSTRALIA=高島英明、N.Spilsbury、L.Simons◆U.K.=J.Daurat、P.Haynes、S.Meddings、D.Milford◆TURKEY=E.Sahillioglu、A.Unal、T.Yuksekten、T.Kavak、M.Polat、S.Kefoglu、C.Arslantas、N.Bahadirli、T.Balci、T.Erdogan◆POLAND=T.Chmiel、S.Mizgala、P.Gaczynski、G.Pawlak、M.Mlynaryk、Z.Kozera、S.Gorski、K.Tomczyk、M.Wawrzyniak、E.Hlebowicz◆NETHERLANDS=G.Tjaberings、A.Vark、R.Schwagermann、M.Brummelen、D.Bunt、H.Vedder、H.Tessers◆LEBANON=M.Mansour、J.Antar、G.Malkoun、T.Ohanian◆GERMANY=G.Wiltfang、T.Dietze、M.Schmidt、J.Baumann、D.Koslitz、I.Burant、B.Kontek、S.Popovic、A.Bade、M.Borgiel◆ITALY=C.Castiglia、G.Corsaro、B.Rubini、M.Pupo、M.Cesati◆CZECH=Z.Cech、K.Grunwald、M.Balicz、E.Svienty、J.Jozif、J.Malek、M.Horak◆SOUTHAFRICA=K.Nel、F.Rautenbach、O.Chabane



小林師範による指導

私(小林)は九月(四日)から三(日)まで、ギリシヤ秋季講習会に派遣された。前半の二(五)、二(六)日はテサロニキ市(M.コスタス)にある、アリストテレス大学内の道場で講習を行った。両日共三時間の講習。会員は約八〇名が参加した。初心者から有段者まで混合で行われたが、皆真剣に稽古に取り組んでおり、とても好感が持てた。翌二(七)日にはアテネに移動。ギリシヤ合気会(E・テプリン)五段、J・クリフト六段、腹心館道場(K・パピス)五段を中心に、アテネオリンピックセンター内の道場で講習を行った。二日間とも三時間の講習で、会員は約百二〇名が参加した。こちらは有段者が多く、稽古が練れている印象を受けた。

今回の講習会には地元元ギリシヤに加え、イギリス、ルーマニア、ブルガリア、ドイツ、日本等からの参加者も多く、とても良い交流が出来たと思う。私は八年ぶりの訪問であったが、組織も若返り、皆で同国の合気道を盛り上げて行こうと言う姿勢が、とても強く感じられた。互いに切磋琢磨し、発展して行くことを願いながら全日程を終了した。(本部道場指導部師範 小林幸光)

ギリシヤ秋季講習会
私(小林)は九月(四日)から三(日)まで、ギリシヤ秋季講習会に派遣された。前半の二(五)、二(六)日はテサロニキ市(M.コスタス)にある、アリストテレス大学内の道場で講習を行った。両日共三時間の講習。会員は約八〇名が参加した。初心者から有段者まで混合で行われたが、皆真剣に稽古に取り組んでおり、とても好感が持てた。翌二(七)日にはアテネに移動。ギリシヤ合気会(E・テプリン)五段、J・クリフト六段、腹心館道場(K・パピス)五段を中心に、アテネオリンピックセンター内の道場で講習を行った。二日間とも三時間の講習で、会員は約百二〇名が参加した。こちらは有段者が多く、稽古が練れている印象を受けた。

▽小谷佑一指導部指導員は、十一月二十日から二十四日までロシアの講習会に派遣される。
▽佐々木貞樹指導部師範は、十一月十日から十七日までウズベキスタンの講習会に派遣される。

▽植芝守央道主は、イタリヤ政府公認・公益財団法人日本伝統文化の会「イタリヤ合気会」の創立五十周年記念国際講習会・演武会のため、十月三十日から十一月五日までイタリヤを訪問された。随行は鈴木俊雄・小山西二両指導部指導員。
▽入江嘉信指導部師範は、十一月十二日から十八日までロシアの講習会に派遣される。

アトランタ講習会
私(桂田)は、アンドリュ・佐藤氏の主催するAWA(合気道ワールド)ライアンスの秋季講習会指導のため、十月八日から十四日まで、アメリカのアトランタを訪問した。AWAの傘下五十二団体のうち二十二団体一三二名が参加した。十三(日)午前、十一(日)午前、午後二時間半ずつ、十三(日)三時間のなか、基本技から応用技まで力の繋がりが、問合いななどを大事にしながら稽古をして頂いた。二年ぶりでお互いどのぐらい変わっているかなと楽しみにしていたが、期待するものが得られた様に思う。提案に対して皆さんの反応も良かったので、とても良い講習会となった。次に会う時まで更に成長することを誓った。(本部道場指導部師範 桂田英路)

アトランタ講習会
私(桂田)は、アンドリュ・佐藤氏の主催するAWA(合気道ワールド)ライアンスの秋季講習会指導のため、十月八日から十四日まで、アメリカのアトランタを訪問した。AWAの傘下五十二団体のうち二十二団体一三二名が参加した。十三(日)午前、十一(日)午前、午後二時間半ずつ、十三(日)三時間のなか、基本技から応用技まで力の繋がりが、問合いななどを大事にしながら稽古をして頂いた。二年ぶりでお互いどのぐらい変わっているかなと楽しみにしていたが、期待するものが得られた様に思う。提案に対して皆さんの反応も良かったので、とても良い講習会となった。次に会う時まで更に成長することを誓った。(本部道場指導部師範 桂田英路)